

**主題：**  
**聖書の中の極めて重要な命の啓示**

メッセージ 6

命の新契約と神の確かなあわれみとしてのキリストの啓示と享受

聖書：イザヤ 42:6, 49:8, 55:1-3, エレミヤ 31:31-34, ヘブル 8:8-12

**I. ギリシャ語では、「契約」にも「遺言」にも同じ言葉が用いられています：**

- A. 契約と遺言は同じものですが、契約の作成者が生きているときは契約であり、その人が死んだときは遺言です。遺言は今日の用語では遺書です。
- B. 契約は契約を結んだ人たちに対してある事柄を成し遂げる約束を含んでいる合意書ですが、遺言は相続者に遺贈された達成された事柄を含んでいる遺書です——ヘブル 9:16-17, 参照、申 11:29, 28:1, 15, エレミヤ 31:31-32。

**II. 旧契約すなわち律法は、神の証し、神の描写であって、神がどなたであるかをわたしたちに示し、また人を暴露し、人を屈服させ、神の選ばれた人たちをキリストに導きます——詩 78:5, 119:88 後半, 創 1:26, ローマ 3:19-20, ガラテヤ 3:23-25, ヨハネ 10:9-10。**

**III. 律法の旧契約は神の描写ですが、恵みの新契約は神のパーソンです——1:16-17：**

- A. 律法は神が何であるかにしたがって人に対して要求します。恵みは神が何であるかを人に供給して神の必要を満たします——I コリント 15:10。
- B. わたしたちがキリストの中へと信じるとき、この描写のパーソンがわたしたちの中へと入り、わたしたちが霊にしたがって歩き、わたしたちの思いを霊に付けるとき、わたしたちの中で律法の義なる要求を満たします——エゼキエル 36:26-27, ローマ 8:2, 4, 6, 10。
- C. 新契約において神はご自身を彼の選びの民の中へと彼らの命として入れます。そして、この命は法則、すなわち自然な力であり、自動的な原則です——ヘブル 8:10, ローマ 8:2。
- D. 本質において、この法則はその霊としてのキリストにある神です。機能において、それはわたしたちを神化し、またあらゆる種類の機能をもってわたしたちをキリストのからだの肢体に構成する能力を持っています——10, 6, 11, 28-29 節。

**IV. キリストご自身は、神によってわたしたちに与えられる命の新契約、新しい遺言です——イザヤ 42:6, 49:8, エレミヤ 31:31-34, ヘブル 8:8-12：**

- A. キリストは彼の死を通して、神の律法にしたがった神の義の要求を満たし、新契約を制定しました（ローマ 6:23, 3:21, 10:3-4, ルカ 22:20, ヘブル 9:16-17）。また彼は彼の復活において、その遺贈のすべてを伴う新契約となりました（I コリント 15:45 後半, イザヤ 42:6, ピリピ 1:19）。
- B. キリストは彼の昇天において、神のエコノミーに関する新契約の巻物を開きました。また彼は天の務めにおいて、その内容を遂行しています——啓 5:1-5。
- C. ユダ族の獅子としてのキリストはサタンに勝利し、打ち破り、贖う小羊としてのキリストは墮落した人の罪を取り除き、七つの霊としてのキリストは新契約の巻物の内容としてのご自身をわたしたちに注入します——5-6 節。
- D. 神の救い、神の祝福、神のすべての豊富は、わたしたちに対する契約となりました。そして、この契約はキリストです：

- 1. 新約における何百もの遺贈の実際はキリストです——創 22:18 前半, ガラテヤ 3:14, I コリ

ント 1:30. 15:45 後半. エペソ 1:3。

2. キリストは新しい遺言の実際、すなわち、神であるすべてと神がわたしたちに与えたすべての実際です。ですから、キリストは新しい遺言です。
3. 遺贈は多いですが、これら多くの遺贈はすべて、実際には一人のパーソン、すなわち、霊なるキリストです。神はキリストにおいて、その霊として自らをわたしたちに意図しました——ヨハネ 20:22. エペソ 3:8。
4. 新しい遺言において、主によって、わたしたちに遺贈された遺贈は無尽蔵です。そして、それらはわたしたちがその霊を通して、永遠に経験し、享受するためです——ヘブル 9:15。

V. わたしたちの霊は新契約のすべての遺贈の「銀行口座」です。命の霊の法則によって、これらすべての遺贈はわたしたちの中へと分与され、わたしたちにとって実際となります——ローマ 8:2, 10, 6, 11, 16. ヘブル 8:10. ヨハネ 16:13:

- A. わたしたちは霊の中で、神ご自身をわたしたちの内側の諸部分の中へと分け与え、書き記す神聖な命の法則としての神の働きを通して、神の臨在、神の語りかけ、神と会うこと、神の分与を持ちます——ヘブル 8:10。
- B. 主は彼を畏れる者たちに彼の契約を知らせます。また彼は彼を愛する者たちの中へと彼の契約の計り知れない実際としてのご自身を分与します——詩 25:14. イザヤ 11:2-3 前半. I コリント 2:9。
- C. 新契約としてのキリストはわたしたちの分け前、わたしたちの救いの杯、わたしたちの祝福の杯です。わたしたちは彼の尊い御名を呼び求めることによって、彼をわたしたちの救いと祝福として飲むことができます——ルカ 22:20. 詩 16:5. 23:5. 116:13. I コリント 10:16 前半。
- D. キリストはわたしたちの霊の中の新契約の霊なる執行者、仲保者です。執行者として彼は、わたしたちがすべての祈りによって、神のみこころの言葉を受け取るとき、神のみこころのあらゆる遺贈を、適用できる実際のものとしします——ヘブル 8:6. I ヨハネ 5:6。
- E. 新契約の保証として、キリストは新契約のあらゆるものが成就されるための誓約です。彼は新契約の効力を保証し、確かにします——ヘブル 7:22。
- F. 神聖な大祭司として、キリストはわたしたちのためにとりなすことによって新契約を執行し、わたしたちが新契約の実際の中にもたらされるように祈っています——25 節. ローマ 8:34, 26。
- G. 聖所の奉仕者として、キリストは新しい遺言の遺贈、祝福をもってわたしたちに仕え、わたしたちの経験において新契約の事実を効力のあるものにしてしています——ヘブル 8:2。
- H. 新契約のすべての祝福の適用を受けるために、わたしたちは諸召会のための彼のとりなしの中へと入り、また彼が神を他の人たちの中へと供給することの中へと入ることによって、キリストの天の務めに応答する者たちである必要があります——創 14:18-20. ヘブル 7:25. 8:2. 使徒 6:4。

VI. イザヤ書第 55 章は、復活したキリストをダビデへの確かなあわれみとして啓示しています——3 節:

- A. 使徒行伝第 13 章 34 節でパウロは「ダビデのあの聖なるもの、信実なもの」を確かなあわれみと解釈し、33 節と 35 節で彼はこれらのものが、神の長子としての、また聖なる方としての復活したキリストご自身であることを示しました。
- B. これもまたイザヤ書第 55 章 4 節によって確証されています。それは、確かなあわれみが民への証人、指導者、命令する者としてのキリストご自身であることを啓示しています。
- C. ダビデの子孫としての復活したキリストは（ローマ 1:3-4）、キリストの母（マタイ 1:16）で

ある彼の子孫、マリアによる、ダビデへの神の確かなあわれみであり、キリストを彼のすべての信者の中へと分与するためです（I コリント 15:45 後半）。

- D. 彼はあわれみと祝福、聖なる信実なもの、神が神の計り知れない豊富を伴う永遠の契約、大いなる賜物としてわたしたちに与える、わたしたちのすべてを含む恵みとなるべきものです——イザヤ 42:6 後半、I コリント 1:9. 参照、使徒 13:34。

**VII. イザヤ書は、神の確かなあわれみとしての復活したキリストを享受する道を啓示しています：**

- A. 「さあ！ 渴いている者はみな水に来なさい。あなたがた銀のない者も、来なさい。買って食べなさい。来て、銀を出さず無代価で、ぶどう酒と乳を買いなさい。なぜ、あなたがたは糧でもないもののために銀を費やし、満足させないもののために労苦するのか？ 聞け、わたしに聞け、良いものを食べ、あなたがたの魂を脂肪で楽しませよ。あなたがたの耳を傾け、わたしに来なさい。聞け、そうすればあなたがたの魂は生きる。わたしはあなたがたと永遠の契約を結び、ダビデへの確かなあわれみを与える」——1-3 節：

1. 神の道と神の思いは、わたしたちが彼に来て、彼に求め、生ける水、永遠の契約の実際、ダビデへの確かなあわれみとしての彼から飲むようにということです——1 節. 参照、ヨハネ 4:10, 14. 啓 22:17。
2. 悪しき者たちの邪悪な状態は、彼らが主に来ず、主を食べて享受しないことです。彼らは多くのことを行ないませんが、主と接触し、彼を取り、彼を受け、彼を味わい、彼を享受するために彼に来ません。神の目に、これ以上邪悪なことはありません——エレミヤ 2:13. イザヤ 55:7, 57:20。
3. わたしたちは自分自身を主にささげ、彼にわたしたちの耳を開いていただいて彼の声を聞くことによって、命を与える水、供給するパン、活気づけるぶどう酒、きよめる乳としての彼で満足するために代価を払う必要があります——イザヤ 55:1-3. ヨハネ 6:57. マタイ 9:17. I ペテロ 2:2. 啓 3:16-20。
4. そうすれば、わたしたちの魂は歓喜の油である複合の霊で、生ける方である復活したキリストで満たされます——ヘブル 1:9. 啓 1:18. イザヤ 55:2。

- B. 「見よ、わたしは彼をもろもろの民への証人とし、もろもろの民への指導者また命令する者とした。見よ、あなたが知らない国民を呼ぶと、あなたを知らない国民はあなたに走って来る。これはエホバ、あなたの神、イスラエルの聖なる方のゆえに、彼があなたに栄光を得させられたからである」——4-5 節：

1. わたしたちは内なる存在において神の忠信な証人として、またからだのかしらとしての彼を高く上げる必要があります。それは、彼が墮落した宇宙、宇宙的な「崩壊の堆積」をかしらにつり上げるためです——啓 1:5. 使徒 1:8. エペソ 1:10, 22-23。
2. わたしたちは主にわたしたちを引き寄せていただくよう求め、わたしたちや他の多くの者たちが宇宙において最も魅了する方である彼の後を走る必要があります——イザヤ 55:5. 雅 1:4. 参照、ルカ 15:20. ヘブル 12:1-2。

- C. 「見いだされるうちに、エホバを尋ねよ。近くにおられるうちに、彼を呼び求めよ。悪しき者は自分の道を捨て、悪を行なう者は自分の思いを捨てよ。エホバに帰れ。そうすれば彼は深く同情してくださる。わたしたちの神に帰れ。まことに、彼は豊かに担って赦してくださるからである」——イザヤ 55:6-7：

1. わたしたちは彼を尋ね、彼を呼び求める必要があります——6 節. ピリピ 3:13-14。
2. わたしたちは自分の道と思いを捨てて、彼に帰る必要があります。それによって、わたした

ちは彼の同情と彼の限りない多種多様な赦しを享受することができます——イザヤ 55:7. II  
コリント 3:16. 4:4. ローマ 9:23. I ヨハネ 1:7, 9。

- D. 「まことに、わたしの考えていることはあなたがたの考えていることと異なり、あなたがたの道はわたしの道と異なると、エホバは告げられる。まことに、天が地よりも高いように、わたしの道はあなたがたの道よりも高く、わたしの考えていることはあなたがたの考えていることよりも高い。まことに、雨や雪が天から降って、天に戻らず、地を潤し、それに物を生えさせ、芽を出させて、種をまく者に種を与え、食べる者に糧を与える。そのように、わたしの口から出るわたしの言葉も、むなしくわたしに帰らない。それは、わたしが喜ぶことを成し遂げ、わたしが送った事を栄えさせる」——イザヤ 55:8-11 :
1. わたしたちは雨や雪として彼の言葉を享受し、彼の天的な思いや道で水を注がれ、浸透されて、聖別され、造り変えられ、主のかたちに同形化される必要があります。それはキリストのからだを建造されて、新エルサレムを構成するためです——エペソ 5:26-27。
  2. わたしたちが神の言葉で浸透されるのは、キリストを生き、成長させて、増殖する種としてキリストをまき、生けるパンとしてキリストを供給するためです——マルコ 4:3, 14. I コリント 3:2 前半. マタイ 24:45-47。
- E. 「まことに、あなたがたは歓喜をもって出て行き、平安の中で導かれて行く。山と丘はあなたがたの前で鳴り響く喜びの叫び声を放ち、野の木々はみな手を打ち鳴らす。いばらやぶの代わりにもみの木が生え、あざみの代わりにミルトスが生える。これはエホバにとって名となり、永遠のしるしとなって、断ち切られることはない」——イザヤ 55:12-13 :
1. わたしたちが神の確かなあわれみとしてのキリストを最高に享受することは、エホバにとって名となり、彼に宇宙的な名声を得させ、彼の栄光の賛美となります——エゼキエル 34:29-31. 啓 3:12. エペソ 1:6。
  2. 神の確かなあわれみとしてのキリストを最高に享受することは、永遠のしるし、永遠の記念となり、彼を宇宙的に高く上げ、彼に首位を与えます——出 13:4-9. 16:33. マタイ 26:13。